

令和 2年 3月 14日 (土)

琉球大学教育学部 1階

琉球大学の教職大学院は、学校をとりまく諸問題を解決し、解決の糸口を探り、少しでも、よくするにはどのような方法や考え方があるのか、2年間という時間をかけて研究し、実践しそれを現場に還元するところです。この報告会では、2年間の研究成果を多くの教育現場の方と共有し、ご助言をいただきましたと願っております。みなさまのご参加をお待ちしています。



手間をかけ、気持ちをかけて、授業をつくる
あしたのあなたが、ここにいます

琉球大学教職大学院 第4回 学修成果報告会 (ご案内)

具体的な内容として、今回は3期生の最終学修成果発表会が中心です。5つの分科会に分かれ、それぞれの研究内容を説明し、成果について報告します。

また、4期生については、6つの分科会に分かれ、現在進行中の研究についてどこまで明らかになったのか。これからの方向を含めて発表いたします。

ご期待ください。

タイムスケジュール

- 12:45 受付
- 13:30 研究発表会 (分科会)
4期生中間報告
- 14:45 研究発表会 (分科会)
3期生最終報告
- 16:00 ホームカミングデー
漢那初美
豊見城南高校教諭
- 17:00 閉会

◆時間 13時30分から17時



◆ お問い合わせ ◆

琉球大学教育学部 学務係

電話 098-895-8317

Mail : infoposte@acs.u-ryukyuu.ac.jp

<http://www1.edu.u-ryukyuu.ac.jp/kyoshoku/>

第4回学修成果報告会

◎中間報告・4期生研究テーマ一覧(13:30～)

	氏名	所属	研究テーマ
1	やましろ けいた 山城 慶太	学卒院生	中学校理科における生徒の主体性に着目した授業改善について
2	いしかわ 石川 ゆかり	真嘉比小学校	小学校音楽科 楽しい「鑑賞」の授業づくり —ミュージック・ケアの手法を取り入れて—
3	きんじょう あつし 金城 厚	桜野特別支援学校	知的障害のある児童の教育課程の改善につなげる授業実践 —実態把握と目標設定及び評価に着目して—
4	たいら まなぶ 平良 学	嘉芸小学校	自主的、実践的な集団活動が展開される学級づくり —年間実践計画を設定した意図的・計画的な話し合い活動を通して—
5	やら こうき 屋良 皇稀	学卒院生	少女たちの生活と非行に関する研究
6	ちねん なおあき 知念 直諒	知念小学校	児童一人ひとりが安心して過ごせる「居場所」のある学級づくり —「書くこと」を中心とした児童相互の交流を通して—
7	いけはら たかこ 池原 孝子	宮森小学校	障害の有無に関わらず児童の相互理解が深まる交流及び共同学習の工夫 —自立活動と各教科との関連を意識した授業作りを通して—
8	みやぎ りゅうじ 宮城 隆二	北玉小学校	論理的思考力を高める算数授業の実践 —言葉とイメージをつなぐ手立てや教材の工夫を通して—
9	かみむら ちやす 上村 千安	那覇西高校	探究的な学習における学校図書館の利活用 —学校司書と協働でつくる評論文の授業を通して—
10	げんか たいき 源河 泰希	学卒院生	学校図書館の活用した授業実践 —読書郵便イベントを通して—
11	たまなは あやの 玉那覇 亜矢乃	与那原中学校	中学校における考えを深める道徳科の授業の在り方 —道徳的価値に対する多面的・多角的な分析に基づく発問の工夫を通して—
12	ほかま まきの 外間 牧乃	豊見城中学校	語彙の授業における言語表現力に関する一考察 —「方言芝居」に見る3観点評価を用いた授業実践を通して—
13	ひが 比嘉 ゆかり	大里中学校	中学校英語教育における英語コミュニケーション指導に関する研究
14	あかみね なおゆき 赤嶺 尚幸	仲西小学校	数学的な態度を高める算数科指導 —問いをつなぐ工夫を通して—
15	おおむら ゆみこ 大村 由美子	那覇商業高校	「仲間と共に学びに向かう力」を育成する授業づくり —「簿記」の授業における対話的な「グループワーク」を通して—
16	なかやま ゆめの 仲山 夢乃	学卒院生	「考え、議論する道徳」の在り方
17	てるや ゆきこ 照屋 由紀子	馬天小学校	学童期におけるASD児と他者との関係性を育てる試み
18	かよう まもる 嘉陽 護	学卒院生	中学校数学科における生徒の「わからない」を把握する授業検討

◎最終報告・3期生研究テーマ一覧(14:45～)

	氏名	所属	研究テーマ
1	かたぎり いさお 片桐 功	沢岷小学校	校内研修・研究の課題調査と課題克服の試み —授業改善リーダーからのアプローチ—
2	しまぶくろ さとし 島袋 智識	向陽高校	高等学校数学科の「主体的・対話的で深い学び」の目指した授業改善 —数学的な態度の育成を図る、問題を作る活動を取り入れた授業の実践—
3	ながはま あさこ 長浜 朝子	嘉数小学校	算数科における児童のつまづきの背景 —内包量(「速さ」)に着目して—
4	たまき はじめ 玉城 啓	大平特別支援学校	チームで取り組む保護者支援 —情報共有ツールとしての個別の教育支援計画の活用を通して—
5	むらよし ゆうこ 村吉 優子	金城小学校	豊かな読みをつくる文学的文章の授業づくり —想像を働かせ、実感的な理解を生む読みを通して—
6	たまき たてろう 玉城 建郎	屋我地中学校	中学校における生徒指導主事の役割 —積極的な関わりを志向したあるべき姿の具現化を目指して—
7	やぎ まさる 屋宜 勝	コザ中学校	ミドルリーダーとしての校務分掌を核とした教師集団づくりにどう取り組むか —チーム(協働)を意識した教育活動を通して—
8	しまぶくろ えみこ 島袋 恵美子	城前小学校	小学校算数科における自己調整学習の実践研究
9	しろま いつき 城間 樹	学卒院生	高校理科(化学分野)における高校生の学習意欲の一考察 —学習意欲を引き出す授業実践に向けて—
10	まえだ たける 前田 健	学卒院生	運動を苦手とする児童の運動意欲を高める授業づくりの工夫 —運動有能感に着目して—
11	あらかわ たくみ 新川 拓海	学卒院生	問題解決場面における集団志向の組織化に関する研究 —小学校算数科における小集団学習を取り入れた授業実践を通して—
12	おおしろ さいこ 大城 彩子	中川小学校	在籍学級における外国人児童生徒等への指導支援の一考察
13	いわや ちはる 岩谷 千晴	浦西中学校	中学校家庭分野におけるアクションリサーチによる協同学習形成過程